

職業講話（門池小学校）

と き	令和2年12月10日（木）13:30～14:30
と ころ	沼津市立門池小学校 体育館
対 象	6年生（134人）
内 容	総合的な学習の時間で「将来の自分を考えよう」という学習をしており、働く意義ややりがい・喜びや苦勞等を実際に働いている方から聞くことで、児童たちの職業観について考えを深めてほしいと思い、男女共同参画推進事業所（3社）による職業講話を行いました。



【(株) 東海医療器械の方】

東海医療器械は、病院・施設への医療材料・福祉用具の卸売りや、福祉用具のレンタル事業を行っています。お年寄りや障害を持った方の生活を支える器具を貸し出しています。また、骨折や手術は特別なことではなく、誰にでも起こります。そんなとき、生活で出来なかった事が出来るようになるお手伝いをしています。

仕事を据える上で必要なことは、人の話を聞く力・人を思いやり共感する温かい心だと思います。



【沼津警察署の方】

県内には6,195人の警察官がおり、そのうち約1割が女性です。DV被害やネグレクト等、女性被害者に寄り添うため、女性警察官は必要とされています。警察官になるには、高校・大学を卒業後、警察学校に入り、男女とも訓練を受けるので、どなたでもなることができます。みんなには夢を持ってほしいです。苦しい時も好きなものであれば、続けられると思いますし、頑張るって努力して、夢をかなえてほしいです。



【保育士の方】

一度家を建てる仕事に就きましたが、どうしても保育士になりたくて保育士になりました。仕事中は子どもたちの安全に気を使い、命を預かり、守っているという意識で働いています。大岡保育所では男性一人ですが、背が高く力があるので他の先生を助けたり、子どもとダイナミックな遊びもでき、性別関係なく活躍できます。男だから女だからという決めつけは捨ててほしいです。みんなには、好きなこと・やりたいことを夢に繋げて頑張るってほしいです。

子どもたちの感想

【東海医療器械】

- （仕事をする上で）「人を思いやる心、考える事が大切」というのを知って（聞いて）「カッコイイなあ…こんな大人になりたいなあ。」と思いました。

【沼津警察署】

- ぼくは警察官という職業は男の人がなるものだと思っていたので、女の人に来てびっくりしました。でも、話を聞いて女の人の方がやりやすいこともあると分かりました。

【保育士】

- 「仕事で性別は関係ない」と聞いたとき、ぼくは今まで性別を気にしてお仕事を調べたりしていたけど、性別は関係ないんだと思いました。今日の歌や遊びはとても面白かったです。